

市報

住みよさ発見 市民都市かすが

平成29年

5/1
vol.1092

かすかが



contents

- P02 施政方針
- P06 当初予算
- P10 高齢者運転免許証自主返納
- P12 民生委員制度創設100周年
- P14 市からのお知らせ
- P17 トピックス
- P18 情報ひろば

15ページに関連記事

平成29年度

まちづくりへのチャレンジ

施政方針

Kasuga City

5期19年を迎える井上市長が、平成29年第1回市議会定例会において、市の基本方針や政策についての姿勢を示す施政方針演説を行いました。

問い合わせ先 経営企画課企画担当
☎(584)1111(代) ☒(584)1145

※施政方針演説の全文は、市情報公開コーナー(市役所2階)や市民図書館(大谷6-24)、市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/siseijoho/cityplan/plan/index.html>)で閲覧することができます。

平成29年度施政方針

我が国は、国勢調査開始以来、初めて、総人口が前回結果を下回りました。右肩上がりが増えてきた日本の人口は、今後減少の一途とされており、本格的な人口減少時代に入ったことが鮮明となりました。加えて、75歳以上の人口が14歳以下の年少人口を初めて上回るなど、少子高齢化の問題も一層深刻化してきております。

本市におきましては、今後数年、人口の維持・増加を見込んでおりますが、平成32年度以降は、急速に人口減少が進むと推測しております。また、昨年9月には高齢化率が初めて20%を超えるなど、人口減少・超高齢社会はすぐそこまで迫っております。

この課題に立ち向かうべく、「春日市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、「2060年時の人口10万人維持」と「人口構造の変化に対応した持続可能な社会の構築」を基本的な目標に掲げ、人口減少の克服に向けた地方創生の推進に取り組んでおります。

この地方創生の推進に向け、平成29年度におきましては、特に、子育てしやすい環境づくりとして、待機児童の解消に向けた保育所の整備を図るとともに、本市の強みである教育施策のさらなる充実を図るため、全小中学校普通教室への空調設備設置に向けた整備を進めてまいります。また、高齢者福祉施策におきまして、高齢者を支える人や見守る人を支援する新たな仕組みを導入するなど、持続可能な社会の構築に向けた協働のまちづくりを推進してまいります。



本格的な人口

減少・少子化超高齢社会の到来を迎える中、本市が一貫して推進してまいりました「協働のまちづくり」の取り組みが、

いよいよ、その真価を問われてまいります。地方自治の本旨たる「協働のまちづくり」を追求し、具現化した施策である「出前トーク」は、平成28年度末で延べ587回を数え、本年7月に600回に到達いたします。

私が市民の皆さまから負託をお受けし、19年目を迎えます市政運営につきましても、傾聴と対話、十分な議論と検討を積み重ね、地域・住民の皆さまと構築した信頼関係のもと、市民の皆さまにとって「より暮らしやすいまち」、「ずっと住み続けたいまち」の実現に向けて、誠心誠意、取り組んでまいります。

市民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

まちづくりへのチャレンジ

平成29年度の主要施策をピックアップ

施政方針で述べた事業のうち、新たな取り組みを中心に紹介します。これからも、よりよいまちづくりに向けてチャレンジを続けていきます。

1 豊かな市民生活

- 地区公民館大規模改修（岡本地区・大谷地区）
- JR春日駅・西鉄春日原駅周辺への街頭防犯カメラの設置
- 空家等対策計画の策定に向けた空家等対策協議会の設置
- 人権教育および人権啓発推進次期実施計画策定に向けた人権・同和問題市民意識調査の実施

2 安心な健康福祉

- 待機児童対策（保育所の定員110人増員、新たな保育所の整備）
- 介護予防ボランティアポイント制度の実施
- 高齢者運転免許証自主返納支援事業の実施
- 出産後養育に支援が必要な家庭への育児・家事支援事業実施
- 次期障がい福祉計画の策定

- 若年齢層乳がん検診をエコー検査（高精度）へ変更

3 活力あふれる教育・文化・スポーツ

- 全小中学校へのエアコン設置促進（中学校4校エアコン設置、小学校等設計着手）
- 天神山小学校の校舎増築工事・大規模改修
- 2019年ラグビーワールドカップ日本大会の公認キャンプ地誘致
- ふれあい文化センターおよび市民図書館の指定管理者制度導入準備（民間事業者の専門的なノウハウを活用した魅力的な事業展開）
- 須玖タカウタ遺跡出土の青銅器鑄型のレプリカ作成、須玖岡本遺跡出土の銅剣の調査・研究

4 快適な都市整備

- 長浜太宰府線須玖北工区（昨年11月事業認可）の整備促進（県との連携）
- 県事業西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（平成33年度完成予定）の整備促進、市事業西鉄春日原駅周辺整備事業（平成34年度完成予定）の整備推進
- 浸水被害対策（小倉第1雨水幹線の雨水排水路改良など）
- 若草市営住宅三棟目建設工事、欽修市営住宅一棟目建設工事
- 都市計画区域の見直し（大型開発行為が完了した星見ヶ丘の市街化区域編入）

5 行財政改革の推進

- シティプロモーションの推進（市の魅力発信）
- 公共施設等総合管理計画に基づく施設などの適切な管理

保

育所への入所を希望しながら保育所に入所することができない「待機児童」の解消が、課題となっています。市は、平成24年度から200人の認可保育所の定員拡大を図ってきましたが、保育所を必要とする子どもの増加がこの対策を上回っている状況です。

このため、老朽化していた白水保育所について、公私連携保育法人として指定をした社会福祉法人と連携し、「春日白水保育園」として新しい園舎を建設し、4月からは利用定員を130人から240人に増員します。

さらに、子ども・子育て支援事業計画を一部見直し、新たな保育所の整備を進めるなど、待機児童の解消を目指します。

都

市計画道路「長浜太宰府線」は、福岡外環状道路から本市昇町までを結ぶ1.9kmが未整備区間となっており、市は事業主体である県に対して、同区間の整備推進を要望していました。

この「長浜太宰府線整備事業」について、平成28年11月に須玖北工区(延長420m)の道路新設に係る事業が認可されました。この事業では、新たに片側2車線計4車線の道路が整備されるため、福岡都市圏を縦断する幹線道路の渋滞緩和が期待されます。

市は、早期事業完了に向けて、引き続き、県と連携し取り組んでいきます。

街

頭犯罪を未然に防止するため、JR春日駅と西鉄春日原駅周辺に、新たに街頭防犯カメラを設置します。これにより、同駅周辺での性犯罪やひったくりなどの抑止が期待されます。

昨年度はJR博多南駅周辺に街頭防犯カメラを設置しました。設置後の同駅周辺の平成28年犯罪発生率は、前年と比較し、約23%減少しました。特に、性犯罪は約54%減少するなど、確実な効果を得ています。

犯罪被害は、一人一人の少しの注意で被害に遭う可能性を減らすことができます。環境整備に加え、防犯活動に取り組み、犯罪に強い春日市を目指します。

待機児童対策

保育所の定員110人増員、新たな保育所の整備



長浜太宰府線(須玖北工区)

渋滞解消に向けた道路整備



JR春日駅・西鉄春日原駅周辺

街頭防犯カメラの設置



ラグビーワールドカップ2019

公認キャンプ地誘致



ラ

ラグビーワールドカップ2019は、平成31年9月から11月に、アジア地区では初めて日本で開催される4年に一度のラグビー世界一決定戦です。

福岡県と福岡市が連名で開催都市の1つに決定しており、東平尾公園博多の森球技場が試合会場となる予定です。

これに合わせて、公認キャンプ地の誘致に向けて取り組んでおり、平成32年(2020年)に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会と共に、あらゆる世代がスポーツに親しみ、関心を高め、次代を担う子どもたちに夢と希望を与える取り組みを推進していきます。

若年齢層乳がん検診

「視触診」から「エコー検査」へ変更



乳

がんは、乳房の中にある乳腺にできる悪性腫瘍です。乳がんは、日本人女性がかかる「がん」の中で最も多く、30歳以降から増え始め、40〜50歳代をピークとして、その罹患率は、年々増加傾向にあります。乳がんは早期発見し、適切な治療を受ければ、治る可能性が高い病気です。

このため、20歳から39歳までの若年齢層を対象とした検診を、これまでの「視触診による乳がん検診」から、「乳腺エコー検査」に変更し、乳がんの早期発見の精度を高めることを目指します。40歳以上の年齢層には、引き続き、「乳房X線検査(マンモグラフィ検査)」を実施します。

教育環境の充実

全小中学校へのエアコン設置促進



近

年、夏の猛暑やPM2.5など、さまざまな環境問題が取り上げられています。また、一部の地域では航空機騒音も問題となっています。児童生徒が安全で快適な学校生活を送り、騒音を遮断し、落ち着いて学習に集中できる環境を整備するため、小中学校普通教室へ空調設備(エアコン)を設置する計画を進めています。

平成29年度は、中学校4校のエアコン設置工事と、次年度の小学校10校と中学校1校の設置に向けた設計業務に着手します。平成30年度までに、既に設置済みの3校を含め、市内全18小中学校普通教室へのエアコン設置が完了する予定です。

平成29年度春日市当初予算

～社会保障と教育の充実に取り組む積極予算～

平成29年度の春日市の当初予算をお知らせします。

財政課財政担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1145

➤ 予算総額 558億6,738万円(前年度比+1.9%)

●一般会計予算 318億1,229万円(前年度比+1.1%)

歳入 自主財源の要である市税は、一定の給与所得などの伸びを考慮した個人市民税の増額、新築数を考慮した固定資産税の増額を見込んでいます。

実質的な地方交付税(地方交付税および臨時財政対策債の合計)については、普通交付税の計算に使われる公債費の増を考慮し、国の計画を参考に、前年度比+3.9%を見込んでいます。

歳出 経常的な歳出予算の縮減を図りましたが、社会保障関係経費等の扶助費の増、小・中学校教員用パソコンの更新を始めとした物件費の増などにより、前年度比で増額となりました。

投資的経費としては、施設の長寿命化を図るために、本庁舎やふれあい文化センターの空調設備等改修事業を実施する他、天神山小学校の校舎増築事業や新設保育所施設整備事業を実施します。継続する大型公共事業を着実に進めるため、基金や市債を計画的に活用し、必要な財源を確保しています。

●特別会計予算 240億5,509万円(前年度比+3.0%)

各事業の主な増減の理由は、次のとおりです。

- 国民健康保険事業(前年度比+3.1%)：保険給付費の伸び
- 後期高齢者医療事業(前年度比+7.5%)：被保険者数の増に伴う医療費の伸び
- 介護保険事業(前年度比+6.6%)：被保険者数の増に伴う給付費の伸び
- 下水道事業(前年度比▲4.8%)：雨水幹線改築工事費などの減

本年度も、市民満足度の向上を図るため、限られた予算を適正かつ有効に活用します。

※市民1人当たりの予算額を算出するための人口は、平成28年度末人口(11万2,777人)を用いています。

また、残高は全て平成29年度末見込みのものです。

■平成29年度当初予算

(▲マイナス)

会計区分	予算額		対前年度比		
	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率	
一般会計	318億1,229万円	314億6,148万円	3億5,081万円	1.1%	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	126億4,269万円	122億6,605万円	3億7,664万円	3.1%
	後期高齢者医療事業特別会計	13億4,263万円	12億4,887万円	9,376万円	7.5%
	介護保険事業特別会計	66億5,788万円	62億4,554万円	4億1,234万円	6.6%
	下水道事業会計 (公営企業会計)	収入 28億755万円	収入 29億7,228万円	▲1億6,473万円	▲5.5%
		支出 34億1,189万円	支出 35億8,510万円	▲1億7,321万円	▲4.8%
特別会計合計	240億5,509万円	233億4,556万円	7億953万円	3.0%	
全会計合計	558億6,738万円	548億704万円	10億6,034万円	1.9%	

※特別会計合計、全会計合計では、下水道事業会計の支出額を計上しています。

※特別会計合計、全会計合計は、各会計の万円単位の予算額の合計です。

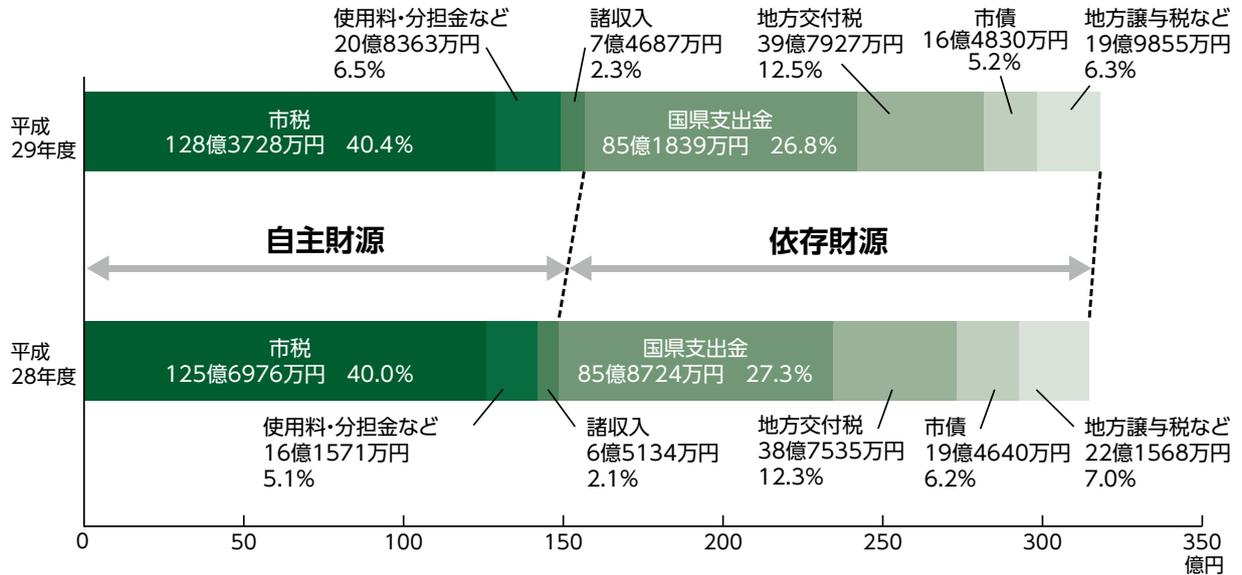
▶ 一般会計 歳入

自主財源の柱である市税が6年連続の増収となり、実質的な地方交付税も増収となる見込みです。また、ふるさと納税による寄付金も増収の見込みです。

増減した主な財源(増減額)

寄付金(+4億6,303万円)、市債(▲2億9,810万円)、市税(+2億6,753万円)

地方消費税交付金(▲1億5,263万円)、国庫支出金(▲1億2,878万円)、地方交付税(+1億392万円)



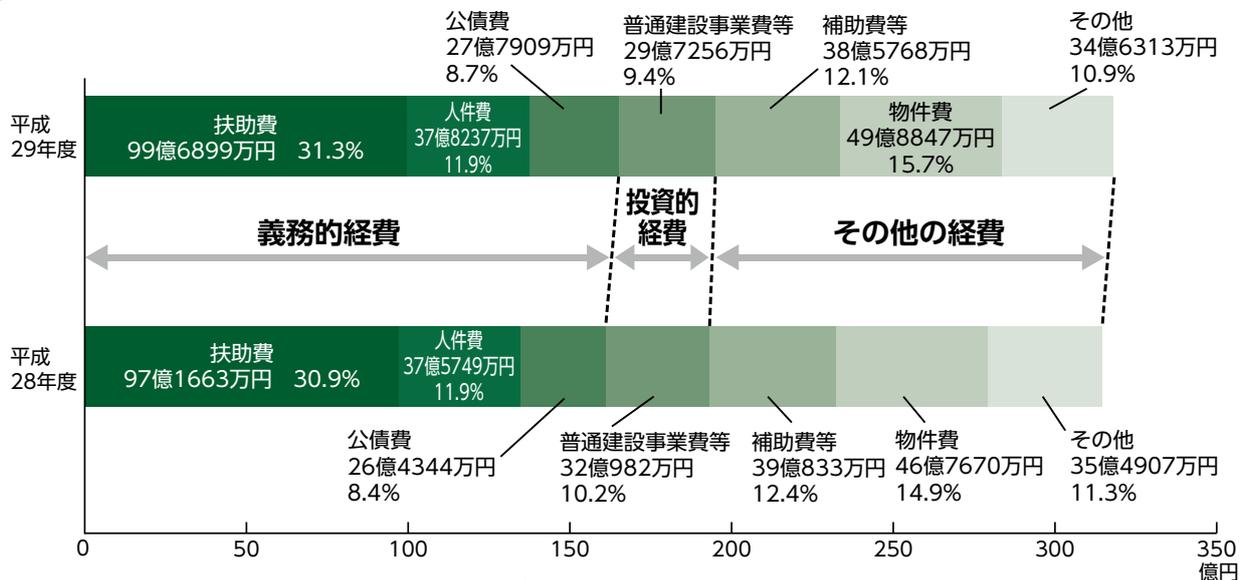
※使用料・分担金などは、分担金および負担金、使用料および手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金の合計です。
 ※地方譲与税などは、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の合計です。

▶ 一般会計 歳出

義務的経費は、人件費、扶助費および公債費全ての経費について増となりました。特に扶助費は、障がい者関係給付費の増に加えて、昨年10月に実施したこども医療費の対象年齢拡大などにより増加の一途をたどっています。

投資的経費は、西鉄春日原駅周辺整備事業などの継続事業や天神山小学校校舎増築事業などの新規事業を実施するものの、公私連携型保育所白水保育所施設整備事業の完了や若草市営住宅建替事業費の減により2億3,726万円の減となりました。

◆性質別



※その他は、維持補修費、積立金、投資および出資金、貸付金、繰出金、予備費の合計です。

◆目的別

支出区分	目的	予算額	市民1人当たりの 予算額	
			構成比	
民生費	子どもや障がい者、高齢者などの福祉のために	157億3,474万円	49.5%	13万9,521円
教育費	小・中学校の運営や、文化・スポーツの振興のために	36億8,062万円	11.6%	3万2,636円
総務費	市の運営、戸籍、選挙などのために	30億2,906万円	9.5%	2万6,859円
公債費	借入金の返済のために	27億7,910万円	8.7%	2万4,642円
土木費	道路や公園など都市基盤の整備のために	27億 390万円	8.5%	2万3,976円
衛生費	健康づくりやごみ処理、リサイクルなどのために	21億9,305万円	6.9%	1万9,446円
消防費	市民の生命を守り、災害を防ぐために	9億7,498万円	3.1%	8,645円
商工費	商工業の振興、中小企業の育成のために	3億5,724万円	1.1%	3,168円
議会費	議会の運営などのために	2億7,230万円	0.8%	2,414円
労働費	雇用拡大や失業対策などのために	2,999万円	0.1%	266円
農林水産業費	農業振興などのために	2,403万円	0.1%	213円
その他	その他の支出や、緊急を要するときのために	3,328万円	0.1%	295円
合計		318億1,229万円	100.0%	28万2,081円

平成29年度に実施する主な事業(全会計)

▶**引き続き進めるもの** こども医療事業(4億5,022万円)、西鉄春日原駅周辺整備事業(3億5,589万円)、障害児通所給付事業(3億5,268万円)、公私連携型保育所春日白水保育園費(2億6,767万円)、若草市営住宅建替事業(2億3,222万円)、就学援助事業(2億1,576万円)、小学校屋上防水改修事業(1億8,853万円)、総合スポーツセンター等管理事業(1億6,390万円)、欽修市営住宅建替事業(1億5,562万円)、那珂川宇美線整備事業(1億5,492万円)、西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(1億4,704万円)、コミュニティバス事業(1億4,490万円)、天神山小学校校舎増築事業(1億4,291万円)

▶**新たに取り組みもの** 新設保育所施設整備事業(2億854万円)、小・中学校教員用パソコン更新事業(1億64万円)、老人福祉センターナギの木苑空調設備改修事業(3,293万円)、高齢者運転免許証自主返納支援事業(84万円)、介護予防ボランティアポイント制度(82万円)

◆一部事務組合・企業団への負担の状況

本市が加入する一部事務組合への負担金と春日那珂川水道企業団への出資金などの状況は、下表のとおりです。東隈浄水場(那珂川町)施設改良整備事業費の減に伴う春日那珂川水道企業団への出資金の減、ごみ焼却場用地購入費の皆減に伴う福岡都市圏南部環境事業組合への負担金の減、被保険者数の増による医療費の伸びに伴う福岡県後期高齢者医療広域連合への負担金の増、福岡都市圏通信指令業務共同運用負担金の増に伴う春日・大野城・那珂川消防組合への負担金の増などにより、全体として3億9,176万円の減になりました。これは、1人当たりに換算すると、3,474円の減になります。

区分	共同処理する事務	予算額	市民1人当たりの 予算額
春日大野城衛生施設組合	不燃ごみの処理	2億 543万円	1,822円
春日・大野城・那珂川消防組合	消防・救急業務	9億2,046万円	8,162円
春日那珂川水道企業団	水道用水の供給	4,946万円	439円
筑慈苑施設組合	火葬場の運営	5,292万円	469円
福岡県自治振興組合	職員研修および公文書の保存など	145万円	13円
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合	消防団員の公務災害補償事務	77万円	7円
筑紫自治振興組合	筑紫地区地域活動支援センターの管理運営など	846万円	75円
福岡都市圏南部環境事業組合	可燃ごみの処理	1億8,804万円	1,667円
福岡県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度事務の一部	8億8,245万円	7,825円
合計		23億 944万円	2万479円

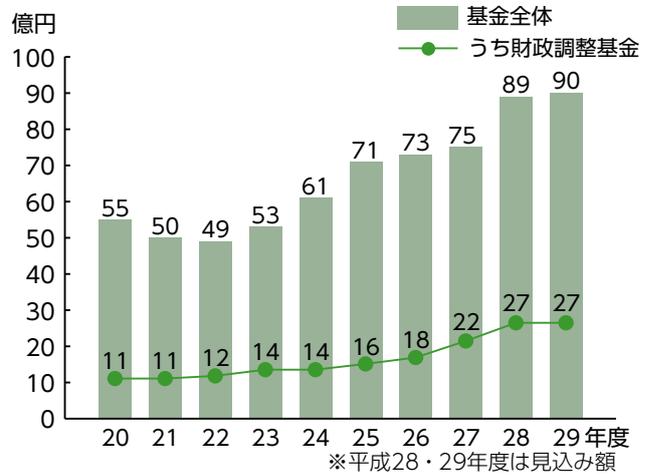
▶ 一般会計 基金(市の預貯金)の状況

基金の見込み残高 89億9,348万円
 市民1人当たりの残高 7万9,746円

基金とは、家計に例えると預貯金に当たるものです。
 基金には、あらかじめ使い道を決めて積み立てるもの(連続立体交差事業等整備基金など)と、大幅な減収や災害など予期しない支出に備えて積み立てるもの(財政調整基金)があります。

平成29年度は、連続立体交差事業などの実施のため取り崩すものの、老朽化した公共施設の整備などに備えて2億5,000万円の積立をすることにより、基金残高は増加する予定です。

■基金残高の推移(決算ベース)



▶ 一般会計 市債(市のローン)の状況

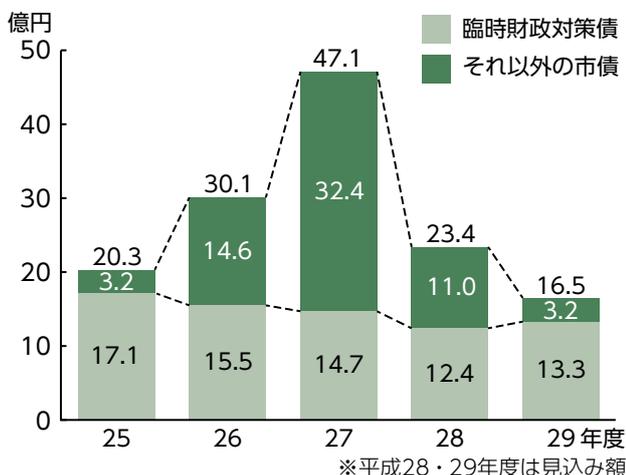
市債の見込み残高 287億5,817万円
 市民1人当たりの残高 25万5,000円

市債とは、家計に例えるとローンに当たるものです。

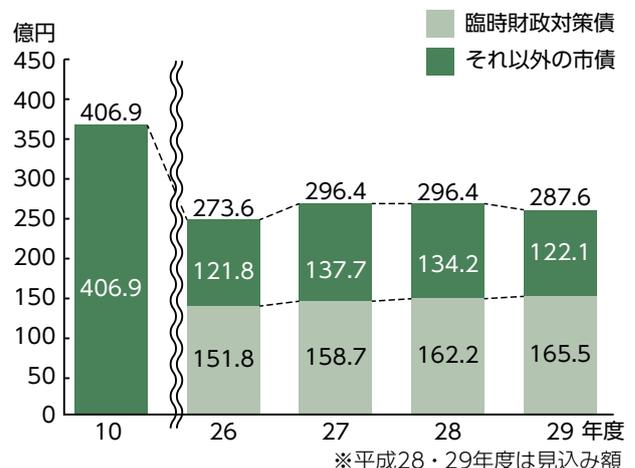
公共施設などをつくる際、その費用を一括して支払えない場合に市債を発行し資金を借り入れることがあります。これには、借り入れた資金を長期にわたって返済していくことで、将来利用する市民との費用負担を公平にする効果もあります。

市は、総合スポーツセンター施設整備事業などの公共施設建設費の支払いに伴い、平成26年度および平成27年度は新規の借り入れが増加し、年度末残高も増に転じましたが、その後は新規の借り入れをできる限り抑制しているため、平成29年度末の残高は減に転じる見込みです。一方で、国の地方交付税の財源不足を補うための市債(臨時財政対策債)の残高は増加しており、市債残高全体に占める割合は、依然として50%を超える見通しです。

■新規借入額の推移(決算ベース)



■市債残高の推移(決算ベース)



高齢者の運転免許証の 自主返納を支援します

高齢ドライバーによる交通死亡事故件数、交通死亡事故全体に占めるその割合は、増加傾向にあり、社会問題になっています。このような中、市は、運転免許証を自主的に返納した70歳以上の人に一定の支援を行う「高齢者運転免許証自主返納支援事業」を6月から開始します。

この機会に、安全運転や運転免許証の自主返納について、考えてみませんか。



申請による運転免許の取り消し手続き(自主返納)

高齢などの理由で、自主的に免許証を返納したいという人からの申請により、公安委員会が免許を取り消す制度です。自主返納後、「申請による運転免許の取消通知書」が発行されます。

申請場所 春日警察署(県内各警察署、自動車運転免許試験場も可)

※申請は、必ず本人が窓口で行ってください。

受付時間 午前9時～午後4時(土・日曜日、祝日、年末年始除く)

必要書類 申請書(受付に設置)、運転免許証

手数料 無料

問い合わせ先 春日警察署(免許担当窓口)
☎(580)0110(代)

※運転経歴証明書の発行を希望する場合は、手数料(1,000円)と証明写真(3cm×2.4cm)が必要です。なお、春日警察署内には写真機はありません。



支援の申請手続き

6月1日受付開始

対象 次の条件を全て満たす人

▷平成29年3月12日以降に有効期間内の全ての運転免許証を自主的に返納した人

▷自主返納日において、70歳以上の人

▷自主返納日および支援の申請日において、春日市の住民基本台帳に記録されている人

▷自主返納日から6カ月以内に支援の申請をした人

※更新期限が過ぎ運転免許証を失効した人、暴力団関係者などは対象外です。

申請方法 次の書類を高齢課高齢者支援担当(市役所1階)窓口提出する

▷申請書(窓口設置)

▷「申請による運転免許の取消通知書」(原本)注1)

▷身分証明書(原本)注2)

▷印鑑(認印)

注1) 運転免許証を自主返納したときに、公安委員会から発行される文書です。再発行はできません。

注2) 取り消された運転免許証(返納時に希望者に交付)、運転経歴証明書、マイナンバー(個人番号)カード、健康保険証、介護保険証などいずれか1種類

支援内容(1人1回限り)

二モカ(交通系ICカード乗車券)5,000円分注3)を交付

注3) 利用可能額4,500円+デビット(預り金)500円です。市コミュニティバス「やよい」や西鉄バス・電車、JRなどで使えます。二モカの交付後は、電子マネーのチャージは、市は行いません。





高齢者の運転免許証の 自主返納を支援します

道路交通法が変わりました

(平成29年3月12日施行)

75歳以上のドライバーの 認知機能検査が厳しくなっています

▽一定の違反行為をすると、その都度、検査を受けたり、専門医を受診したりしなければなりません。

対象違反行為の例

信号無視、逆走行為、警報機が鳴っている踏切に進入、交差点右折時に直進車・左折車の進行を妨害、一時不停止、右左折時などの合図不履行

▽免許更新時の検査で認知機能の低下が見られると、それまでに交通違反をしていなくても専門医を受診しなければなりません。

※専門医の受診結果によっては、免許取り消しまたは停止となります。

民間事業者の運転免許証 自主返納支援サービス(西鉄バス)

西鉄バスでは、「ブランドパス65(65歳以上の西鉄路線バス全線乗り放題定期券)」を購入する際に、運転経歴証明書を窓口で提示すると、販売価格から1000円を割引するサービスを行っています。

※運転経歴証明書の交付日から1年間のサービスです。

※取り消された運転免許証や「申請による運転免許の取消通知書」などでは割引は受けられません。

※「コミュニティバス「やよい」」は乗り放題の対象路線ではありません。

問い合わせ先 西鉄お客さまセンター

☎0570(00)1010

交通事故の当事者とならないために

最近、高齢者の引き起こす事故が増えています。私たち高齢者は、今まで大きな事故を起こしたことがないという経験や、若い人には運転技術では負けていないという自信から、自分の運転技量を見誤ってしまいます。しかし、年齢を重ねると、足の筋肉が弱くなり、アクセルからブレーキに足を動かす動きが鈍くなったり、目や耳の機能判断が低下したりして、事故につながります。決して自分は大丈夫、と思いついてはいけません。自動車学校などで行われている高齢者向けの講習を受け、自分の運転技量を見極めることが何よりも大切です。



また、運転を続ける場合でも、「車間距離を十分に空ける」「夜間や雨のときは運転しない」など、年相応の運転を心掛けるようにしましょう。

そして、免許を返納することも一つの大切な選択です。私も、来年75歳を迎えますが、70歳を過ぎるとどうしてもハツとすることが多くなります。自分が被害者になることはもちろんですが、自分が加害者になったときのことを考え、今回、免許の返納をしようと考えています。

事故は、起こしてからでは遅いのです。自分のためにも、家族や周りの人のためにも、しっかりと自分の状況に応じた選択をしましょう。

春日地区交通安全協会 ひきつみ 久積支部長



■市内交通事故発生件数

	H28	H27	H26	H25	H24
事故発生数(件)	792	905	955	994	946
うち高齢者事故数(件)	191	230	230	216	190
事故件数全体に占める割合(%)	24.1	25.4	24.1	21.7	20.1

問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)3090



民生委員制度創設 100周年

私たちのまちには、地域福祉の推進のために活動している「民生委員・児童委員」と、主に児童福祉を推進するために活動している「主任児童委員」がいます。

平成29年は、民生委員制度創設100周年を迎えます。

民生委員・児童委員とは

民生委員は、民生委員法により厚生労働大臣から委嘱され、同時に「児童委員」も兼ねており、正式名称は「民生委員・児童委員」です。本市では、112人(5月1日現在)、全国では約23万人が活動しています。

また、子どもや子育て家庭への支援を専門に担当する「主任児童委員」が、児童委員の中から厚生労働大臣により指名され、本市で10人(5月1日現在)、全国で約2万1000人が活動しています。

民生委員は「仕事」なの？

民生委員・児童委員は、「非常勤の特別職の地方公務員」ですが、その活動は無報酬のボランティアです。

どんな活動をしているの？

地域の身近な相談相手として、その内容により関係機関へ「つなぐ」活動をしています。

- ① **社会調査** 日ごろから住民の生活実態や福祉需要を把握する
- ② **相談** 地域住民が抱える問題に、相手の立場に立ち、親身になって相談に応じる
- ③ **情報提供** 社会福祉の制度やサービスの情報を、住民に的確に提供する
- ④ **連絡通報** 住民が必要な福祉サービスを受けられるよう、関係行政機関に連絡し、適切な対応を促すためのパイプ役に努める
- ⑤ **調整** 住民への適切なサービス提供の支援する
- ⑥ **生活支援** 住民の求める生活支援活動を行い、体制をつくる



⑦ 意見具申

問題点や改善策を取りまとめ、必要に応じて「民生委員児童委員協議会」を通して関係機関に意見を提出する

秘密は守られるの？

民生委員・児童委員には、法により、職務上知り得た秘密を守る守秘義務があります。相談内容が他の人に伝わることはありませんので、安心して相談してください。

民生委員・児童委員制度の歴史

大正6年5月12日に岡山県で創設された「済世顧問制度」を源とし、翌年には大阪府で「方面委員制度」が発足し、その後全国的制度へと発展しました。戦後、方面委員が民生委員へと改称され、現在に至ります。

年表

- 1917 (大正6) 岡山県で民生委員制度の源といわれる「済世顧問制度」が発足
- 1918 (大正7) 大阪府で「方面委員規定」公布

5月12日(金)～31日(水)
活動強化週間

毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」として、活動をもっと知ってもらうために、高齢者家庭への訪問やPR活動など、友愛訪問活動を行なっています。

地域の実情を把握するために各家庭を訪問する場合がありますので、協力をお願いします。

100周年記念式典

春日市民生委員児童委員連合協議会は、市と共同で100周年記念式典を開催します。

講演会を行いますので、興味のある人は直接会場にきてください。

日時 10月25日(水)

午前10時～正午(予定)

場所 ふれあい文化センター
旧館サンホール

民生委員・児童委員は、担当区域を決めて活動しています。福祉に関する悩みがある人は、相談してください。



INTERVIEW

100周年を迎えるにあたって

民生委員児童委員連合協議会会長 いしばし そうじ 石橋壯児さん(下白水北)



40代の頃から長年民生委員活動を続けている石橋会長。

頼りがいがあり、どんな相談にも耳を傾けてくれるような人柄です。現在は協議会会長として、総勢112人の民生委員をまとめる立場である石橋会長へ、民生委員活動の現況を尋ねました。

ー活動は難しいですか。

民生委員の活動は、地域住民の相談を受けたり、支援したりという印象が大きいですが、行政や社会福祉協議会、などの関係機関へ「つなぐ」ことを基本としているので、簡単ではありませんが、難しいということもありません。また、民生委員で組織する「民生委員児童委員協議会」で定例会や研修などを行い、他の委員の悩みや経験を相談・共有す

ることで、活動に対する負担感を軽減できていると思います。

ーどんな相談が多いですか。

生活保護や家族問題、高齢者の健康、生活相談など、老若男女問わずさまざまです。高齢者に関することが多いですが、最近は虐待や不登校など、子どもに関する相談支援も増えていますので、主任児童委員との協力・連携に努めています。

ー会長として課題に思うことはありますか。

近年は、働く人が増え、地域で活動できる人が減っているように感じます。その影響なのか、民生委員も担い手が不足しており、春日市では9人の欠員です。しかし、民生委員活動に対するイメージやPR不足などもあるでしょうから、100周年を好機と捉え、行政や自治会とも連携しながら、担い手不足を解消していきたいですね。

問い合わせ先
福祉支援課地域福祉担当
☎(584)1111(代)
F(584)30900

- 1928 (昭和3) 「一方委員制度」が全府県に普及
- 1936 (昭和11) 11月13日方面委員令制定・公布(方面委員制度が全国統一の制度となる)
- 1946 (昭和21) 民生委員令公布(方面委員を民生委員と改称)
- 1947 (昭和22) 児童福祉法公布(民生委員は児童委員に充てられる)
- 1951 (昭和26) 民生委員信条制定(児童憲章制定)
- 1977 (昭和52) 「民生委員・児童委員の日」制定
- 1994 (平成6) 主任児童委員制度の創設
- 2001 (平成13) 児童福祉法の一部改正(主任児童委員の法定化)



一緒に市報を作ませんか 広報レポーター募集

応募・問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1145

市報かすがを身近で魅力ある広報紙とするために、地域における取材活動や市報のモニター活動に従事する「広報レポーター」を募集します。

対象 次の条件を全て満たす人

- ▷ 広報活動に関心があり、意欲的に取り組むことができる
- ▷ デジタルカメラを持ち、基本操作ができる

活動内容

- ▷ 地域、学校、団体、サークルでの活動など、市内での出来事やニュースを取材し、記事を投稿する
- ▷ 市報かすが各号の意見、感想を提出する

任用期間 7月1日～平成30年6月30日(1年間、更新あり、最長3年)

募集人員 若干名

選考方法 書類選考

申込方法 6月9日(金)までに、所定の申込書に応募動機(200字程度)を記入し、直接窓口へ提出する

※申込書は、秘書広報課広報広聴担当か市ウェブサイトから入手できます。なお、提出書類は返却できません。



木造戸建て住宅耐震改修 補助金交付制度について

問い合わせ先 都市計画課計画担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1143

耐震診断申込・問い合わせ先 福岡市耐震推進協議会

☎ (724) 7744 ☎ (739) 6380

震災に強いまちづくりを目的に、住宅の耐震改修工事または耐震シェルターなど設置費の一部を助成します。

対象住宅 次の全てに該当する住宅

- ▷ 市内に存在する2階建て以下の木造戸建て住宅である。
- ▷ 昭和56年5月31日以前に建築または工事着工したものである。
- ▷ 耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満である。
- ▷ 本制度による補助金の交付を過去に受けていない。
- ▷ 居住者または居住予定者がいる。
- ▷ 耐震改修工事により建築基準法および関係法令の規定に違反することとなるものでない。
- ▷ 耐震シェルターなどの設置については、高齢者などが居住している。

対象者 次の全てに該当する人

- ▷ この補助金の交付を過去に受けたことがない。
- ▷ 本市の市税を滞納していない。
- ▷ 暴力団関係者でない。

補助金額

- ▷ 耐震改修工事費の25% (上限30万円)
- ▷ 耐震シェルターなど設置費の23% (上限15万円)

募集件数 (申込先着順)

- ▷ 耐震改修工事 9件程度
- ▷ 耐震シェルターなど設置 2件程度

申請期限 平成30年2月23日(金)

※実績報告の提出締切日は、平成30年3月9日(金)です。

申請方法 事前に、耐震診断、工期、対象要件などを相談してから申請する

※リフォーム工事などを同時に行う場合、耐震改修部分以外は補助対象外です。

○まずは、耐震診断

耐震診断は福岡市耐震推進協議会で、3,000円で受けることができます。



土製鑄型再現実験 記録映像を公開します

問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎ (501) 1144 ☎ (573) 1077

平成26年度に行った須玖タカウタ遺跡の発掘調査で、日本最古級となる武器形青銅器の土製鑄型片が複数発見されました。

この中には対になる鑄型があったため、この鑄型で青銅器の鑄造が本当に可能なのかを検証するため、再現実験を行いました。

X線CTスキャンを使った鑄型の内部構造調査や肉眼による観察、実測図の作成などで得られた情報をもとに、製作当時の形状や素材を可能な限り再現し、青銅（銅、スズ、鉛の合金）を注湯して銅戈どうがを作りました。

この記録映像は、奴国の丘歴史資料館とYouTube上で見ることができます。

国内で青銅器生産が始まった頃の技術に迫る再現実験の映像を、ぜひ見てください。

記録映像は、奴国の丘歴史資料館のウェブサイト

(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/nakoku/event/info.html#N170420>) からアクセスしてください。



＜奴国の丘歴史資料館ウェブサイト (YouTubeへリンク)＞

※今号の表紙は、再現実験をする鑄金家の遠藤喜代志えんどう きよよしさん



国民健康保険に加入している人 所得の申告はお忘れなく

問い合わせ先 国保医療課国保担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1141

国民健康保険に加入している人は、所得の有無に関わらず、加入者全員が前年中の所得を申告する必要があります。

未申告の人がいる世帯には封書で通知しますので、速やかに申告をしてください。

申告の必要がない人

- ▷ 扶養親族として家族の申告書に記載がある人
- ▷ 収入の種類が老齢年金のみの人
- ※ 収入の種類が遺族年金か障害年金の場合は、申告が必要です。
- なお、未申告の人がいる世帯は、次のような取り扱いとなりますので注意してください。
- ▷ 低所得世帯に対する国民健康保険税の減額措置が受けられません。
- ▷ 1カ月の医療費が高額になった場合の自己負担限度額が最高額となり、限度額適用認定証の交付が受けられません。



みんなできいなまちづくり 「春のクリーン作戦」開催

問い合わせ先 市自治会連合会（地域づくり課内）

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1153

URL <http://ksg.jichirengo.jp/>

5月14日(日)に自治会連合会主催で、日ごろ利用している道路や公園などをきれいにし、「ポイ捨て防止」など市民一人一人のマナーアップを目指します。

美しいまちづくりのために、家族そろってクリーン作戦に参加しましょう。

清掃場所や時間などは自治会により異なりますので、居住地域の自治会に問い合わせてください。

※クリーン作戦に便乗して、家庭やマンション、団地などから自転車や陶器・金属類、剪定枝葉せんてい、粗大ごみなどを出すことは、絶対にしないでください。





生ごみ処理機・ダンボールコンポスト 購入費補助金

申込・問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1147

市は、燃えるごみの37%を占める生ごみを減量するため、生ごみ処理機やダンボールコンポストなどの購入費を補助しています。

対象 春日市に住民登録があり、処理機を市内で使用する人
※購入から1年以内に申請してください。

申込方法 必要書類、印鑑、購入者名義の通帳を持参

し、直接窓口で申し込む

必要書類

- ▷領収書の原本（購入者氏名、処理機の名称、購入日が明記されたもの）
- ▷製造メーカー保証書の原本（電動生ごみ処理機のみ）
- ▷生ごみの堆肥化をする際に使用する容器の領収書や写真（竹チップおよびぼかしのみ）

対象品目		補助金額(上限)※10円未満切り下げ	補助台数(1世帯当たり)
生ごみ処理機		2万円	5年につき1基
生ごみ堆肥化容器		3,000円	5年につき1基(発酵菌投入式は2基)
ダンボールコンポストセット		1,000円	1セット限り
コン ダン ボ ール コ ン ポ ス ト 用 品	ダンボール	200円	1年度につき2箱※市の講習会受講初年度のみ4箱
	虫除けカバー	800円	3カ年度につき1個
	ダンボールコンポスト基材 (ピートモスおよびもみ殻くん炭)	300円	1年度につき合計で4個 ※販売店でピートモスおよびもみ殻くん炭を別個に購入する場合は、合計8個(上限150円)
	竹チップ/ぼかし	150円	1年度につき合計で8個



ご協力ください 介護保険・高齢者福祉に関する アンケート

問い合わせ先 高齢課指定指導担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 3090

3月に送付した介護保険・高齢者福祉に関するアンケートについて、回答期限は過ぎましたが、引き続き皆さんの意見を計画作成の参考にしたいと考えています。

まだ回答していない人も、ぜひご協力ください。



普通自動車税・軽自動車税 期限内納付を

問い合わせ先 普通自動車：県筑紫県税事務所自動車税係

☎ (513) 5576

軽自動車：税務課市民税担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1141

平成29年度の普通自動車税、軽自動車税の納付期限は、5月31日(水)です。

4月1日現在の普通自動車の所有者には5月1日(月)に、軽自動車の所有者には5月11日(水)に、納税通知書を発送します。

普通自動車税や軽自動車税は、近くの金融機関やコンビニエンスストアでも納付できます。

期限内納付をお願いします。



5月24日は春季休業日 筑慈苑(火葬場)

問い合わせ先 筑慈苑受付窓口

☎ (926) 1892(代) ☎ (926) 1881

施設の点検などのため、火葬を休みます。

葬斎施設、霊安室については、通常どおり利用することができます。

休業日 5月24日(水)

生産者を身近に感じてほしい

雑誌「ちゃぐりん」寄贈

4月4日、JA筑紫から市に、命や、自然、食べ物、農業の大切さを子どもたちに伝える雑誌「ちゃぐりん」が寄贈されました。

JAは教育文化活動に取り組んでおり、寄贈された雑誌は、市内の全小・中学校に配布され、授業などで活用される予定です。

井上市長は、「生産者を身近に感じ、感謝する気持ちいのちが生まれると思います」と期待を寄せました。



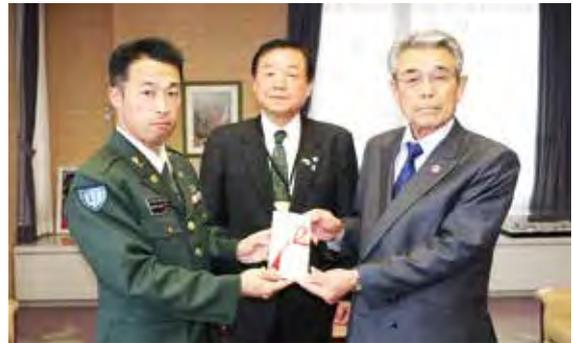
▲(左から) 教育長、JA筑紫しろうず白水組合長、市長

陸上自衛隊福岡駐屯地曹友会

市社会福祉協議会にチャリティー寄付金贈呈

3月24日、陸上自衛隊福岡駐屯地曹友会が、市のために役立ててほしいという思いで、同会で募った寄付金を、市社会福祉協議会に贈呈しました。

井上市長立会いのもと、曹友会の宮口大作会長いのちから寄贈を受けた市社会福祉協議会の友廣英司会長みやぐちだいさくは、「いつもありがとうございます。地域福祉の向上のために活用させていただきます」と謝辞を述べました。



▲(左から) 宮口会長、市長、友廣会長

児童たちの安全を願って

春日地区交通安全協会ランドセルカバー寄贈

4月7日、今年小学校に入学した新1年生の安全を願って、春日地区交通安全協会からランドセルカバーが寄贈されました。

ランドセルカバーは、同会で考え、遠目からでも分かるような黄色に。

同会の久積支部長ひきつみは「一人一人が交通事故の恐ろしさを自覚して、気を付けてほしい」と市民の皆さんへ呼び掛けました。



▲(左から) 久積支部長、教育長

春の交通安全県民運動

街頭活動出発式

4月6日、ザ・モール春日で、春の交通安全県民運動の一環として、街頭活動出発式が開催されました。この式は、地域住民などに交通安全を呼び掛け、交通安全意識を高め、交通事故防止の徹底を図るためのものです。

式の後、須玖保育所園児38人が、手話を交えた歌を披露し、買い物客に、交通安全啓発物品を配布しました。



▲春日警察署長と、須玖保育所の園児たち

イベント Event

**市内出土の珍しい玉の数々
特設展示
「古代を語る玉たち」**

平成28年度の発掘調査で、上平田・天田遺跡から珍しいヒスイの垂飾（まげりびし）が見つかりました。このヒスイ垂飾をはじめ、市内の遺跡から出土した玉（たま）垂飾（まげりびし）、勾玉（まがたま）、管玉（くだたま）などを特別展示します。
観覧は無料です。

また、館内では勾玉作り（1個50円）が体験できます。

期間 5月1日（月）～26日（金）5月16日（火）を除く

時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

場所 奴国の丘歴史資料館

問い合わせ先 同資料館

☎（501）1144

📠（573）1077



**公益社団法人筑紫法人会
無料映画上映会「私たちのくらしと税を考えると」**

税金の大切さを考えてもらうための映画無料上映会を行います。

日時 6月3日（土）

午後3時～5時10分

場所 大野城まどかびあ大ホール（大野城市曙町2-2-1）

内容 「はなちゃんのみそ汁」映画上映会

定員 700人（事前申込者優先）

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで申し込む

申込・問い合わせ先 同会

☎（924）6387

📠（922）6569

📧movie@chikushinhoujinkai.com

**第4師団創立63周年
福岡駐屯地開設67周年
記念行事を開催します**

日時 5月21日（日）

午前9時～午後3時

場所 陸上自衛隊福岡駐屯地（大和町5-12）

内容

- ▽記念式典、パレード
- ▽オートドリル
- ▽訓練展示
- ▽装備品展示、体験試乗
- ▽音楽演奏、太鼓演奏
- ▽模擬売店、ちびっこ広場

問い合わせ先 陸上自衛隊第4師団司令部総務課広報室

☎（591）1020

📠（501）2730

**憲法週間行事
福岡地方裁判所
民事調停手続きを模擬体験**

模擬調停の体験や、調停室・裁判官法廷などの見学、法服を着て記念撮影もできます。

参加は無料です。

日時 5月22日（月）

午後1時30分～3時30分（受付：午後1時10分）

場所 福岡地方裁判所（福岡市中央区城内1-1）

定員 30人程度（申込先着順）

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同裁判所

事務局総務課広報係

☎（781）3141（内線3107）



**看護の心をみんなの心に
平成29年度
看護の日のつどい**

21世紀の高齢社会を担う若い世代に、看護の心を受け継いでもらいたいとの願いを込め開催します。参加は無料です。

日程 5月13日（土）

内容・時間・場所

▽まちの保健室イベント：骨密度・血管年齢・体脂肪測定、健康相談、看護への進路・進学相談、女性のからだの相談、AEDと救急蘇生実演、バルーンアートショー他

午前10時～午後3時

JR博多シティにぎわい交流空間会場（福岡市博多区博多駅中央街1-1）

▽看護職員知事表彰式、ふれあい看護体験発表、講演（誰もが地域でともに暮らすために）

～富山型「アイサービス」の23年～、講師：惣万佳代子（そうまんかよこ）さん

正午～午後4時

ナースプラザ福岡会場（福岡市東区馬出4-10-1）

問い合わせ先 公益社団法人福岡県看護協会

☎（631）1221

📠（631）1223

ごみの中身と問題点

市内の家庭から出る燃えるごみは、全体の37%が生ごみ、31%が紙ごみです。

生ごみのほとんどが水分

生ごみの70%は水分です。市内の家庭からは、約2万2000トンの燃えるごみが出されており、生ごみの水分だけで約5700トンになります。水分を減らすためには、水切りが重要です。

リサイクルできる紙が混入

家庭から出る紙ごみの53%はリサイクル可能な紙で、約3600トンものリサイクル可能な紙が燃やされている計算になります。紙ごみを減らすためには、まだ取り組みが浸透していない、紙箱や包装紙などの「雑がみ」のリサイクルが重要です。

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎（584）1111（代）

📠（584）1147



消費生活通信

エステに行ったつもりが… 高額な化粧品などの契約に!

街頭でエステティックの無料体験ができると声を掛けられた。エステ体験後、販売員4人に囲まれてコース契約を勧められ断りきれずに美顔コース24回と化粧品の総額50万円の契約を結んでしまった。契約の際、「一旦帰って検討したい」と言っても帰してくれなかったり、契約書の年取を実際よりも多く書くように誘導されたりと、不信に感じていた。今思うと高額で支払いも大変なので解約したい。

対処のポイント

エステに関する契約は長期間で高額な契約になりがちです。本当に必要かどうかよく考えた上で契約しましょう。説明や料金に納得できず、少しでも不安を感じたら、その場で契約してはいけません。

契約をしてしまってもクーリング・オフなどができる場合があります。困ったときは、消費生活センターに相談してください。

5月は消費者月間です

「行動しよう 消費者の未来へ」をテーマに、消費者、事業者、行政が一体となって消費者問題に関する普及啓発・教育などの活動を集中的に行います。

市消費生活センターは、相談業務の他、相談員による出前講座も行います。

ぜひ活用してください。

困ったときは消費生活センターへ ☎(584) 1155(直通)

相談日時 毎週月～金曜日
午前10時～午後0時15分
午後1時～4時
場所 市消費生活センター
(光町1-73)
※相談は無料です。

**自然環境や水の大切さを感じよう
筑後川の水源地域・流域
うきは市を訪ねる**

福岡都市圏で使用する水道水の3分の1は筑後川の水です。茶摘みやまち歩きを通して自然体験を行います。

雨天決行です。動きやすく汚れてもよい服装で、雨天の場合は雨具を準備してください。

対象 福岡都市圏に居住する小学生以上の人(小学生は保護者同伴)

日時 5月27日(土)
午前8時～午後4時45分

集合・解散場所 福岡市役所(福岡市中央区天神1-18-1)

目的地 うきは市妹川地区他

内容 長野水神社見学、白壁の町吉井町疎水巡り、茶摘み体験、手もみ体験

参加費 1人1000円(昼食・レクリエーション保険代など)

申込方法 5月11日(木)必着までに、はがき、ファックス、Eメールのいずれかで事業名(水源地うきは体験参加希望)、応募者全員分の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号(緊急連絡先)を伝える

定員 80人(応募多数の場合は抽選を行い、当選者のみ5月19日(金)までに通知)

申込・問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合(〒810-8620福岡市中央区天神1-18-1)

☎(733)5004
☎(733)5005

✉ fvgv9840@mb.infoweb.ne.jp

スポーツ Sports

**卓球で汗を流しませんか
小学生以上の市民対象
市民ふれあい卓球教室**

日時 6月4日(日)
午前10時～午後3時(受付:午前9時30分)

場所 総合スポーツセンター2階卓球場1

参加費 1人300円(当日支払い)

持ってくるもの 運動ができる服装、上靴、ラケット、昼食

申込方法 5月27日(土)必着までに、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し郵送する

申込・問い合わせ先 市卓球協会 田中伸幸(〒816-0805千歳町1-11-1705)

☎080(5249)9089

**遊びに来ませんか
総合スポーツセンター
子どもの日無料開放**

○温水プール無料開放

日時 5月5日(金)・(祝)
午前9時～午後9時30分

※施設利用は2時間まで

対象 3歳～中学生(小学生2年生以下は保護者同伴)

持ってくるもの 水着・タオル・スвимキャップ

○屋外競技場無料開放

日時 5月5日(金)・(祝) 午前10時～午後4時(雨天中止)

対象 中学生以下(小学生以下)

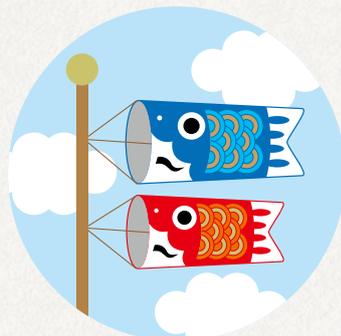
下は保護者同伴)

申込方法 当日窓口に申し出る
問い合わせ先 総合スポーツセンター

▽体育館
☎(571)3234
☎(585)1634

▽温水プール
☎(915)3500
☎(915)1005

☎(915)1005
http://www.konami.com/sportsclub/trust/kasuga



健康 Health

**生活習慣病・こどもの食事など
管理栄養士による
無料栄養相談**

日時 5月9日(火)、23日(火)、6月6日(火)

午後1時30分～4時30分のうち1時間程度

場所 いきいきプラザ3階会議室

申込方法 前日までに予約する
予約・問い合わせ先 健康スポーツ課成人保健担当

☎(501)1134
📠(501)0051



**60歳以上対象
体力測定会
参加者募集**

運動不足や加齢から、筋肉量の減少やバランス能力などの低下を引き起こし、転倒の危険性が高い状態になることを「ロコモティブシンドローム(ロコモ)」と言います。
いつまでも元氣な足腰でいる

ために、元氣なうちから早めのロコモ予防に取り組みましょう。

測定結果に基づき、効果的な運動プログラムを助言します。

日程 5月27日(土)

時間 午前9時30分～正午、午後1時～3時(希望する1時間)

場所 いきいきプラザ

内容
▽体力測定(柔軟性・バランステストなど)
▽体成分分析測定・血管年齢測定(筋肉量や体脂肪率、末梢血管の柔軟性などの測定)
▽ロコモ度チェック(歩幅脚力・立ち上がり筋力測定など)
▽体のゆがみチェック
▽持久力測定(エアロバイクでの心肺持久力テスト)
▽結果説明・運動プログラム作成

※持久力測定と結果説明・助言は、後日、都合のよい日を予約して行います。

参加費 500円

定員 50人(申込先着順)

持ってくるもの 上靴、運動しやすい服装、飲み物、タオル

申込方法 5月1日(月)以降、電話で氏名、年齢、電話番号、

希望時間を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ内)

☎(501)1162(☎兼用)

健康ウォーク

**ヘルスリーダーと歩こう
須玖岡本遺跡コース**

体力に合わせて7kmと4.5kmのコースを選ぶことができます。申し込みは不要です。歩きやすい服装と靴で参加してください。

日程 5月10日(水)(小雨決行・大雨中止)

時間 午前9時15分～11時30分(受付：午前9時～)

集合場所 いきいきプラザ2階ロビー

持ってくるもの タオル・飲み物・帽子

問い合わせ先 健康スポーツ課健康増進担当

☎(501)1134
📠(501)0051



参加者募集

○ガーデニング講座

日程

- ▷オープンガーデン見学会 5月6日(土)
- ▷第2回 5月27日(土)
- ▷第3回 9月9日(土)
- ▷第4回 10月7日(土)
- ▷第5回 11月18日(土)
- ▷第6回 平成30年1月13日(土)
- ▷第7回 平成30年3月10日(土)

時間 午後1時30分～4時

参加費

- ▷オープンガーデン見学会 1,500円
- ▷第2～7回一括5,000円・材料費2,500円(苗・土・肥料代など)
- ※1回のみ参加は、各1,000円・材料費(別途)

定員 50人(申込先着順)

※5月3日～7日は休館です。

花のある地域、潤いのある生活づくりのためガーデニング講座を始め、今年で5年目となりました。毎年20人以上の参加者が学習しています。

4月の春夏花の種まきから、植え付け、秋冬花の種まき、植え付け、ハンギングバスケット作り、バラの植え付け管理など、7回の講座を行っています。また、夏期の花壇の水やりを順番で行うなど、1年を通して講座を楽しんでいます。毎回、室内での講義と同センターの花壇を使った実習を行っています。毎年5月には、特別講座として、講師の吉田博美さん



んのオープンガーデン(場所：宗像市、第23回全国花のまちづくりコンクール個人部門優秀賞受賞)を見学し、好評を得ています。

過去の受講生からは、「ガーデニングが勉強できてよかったです。他に教えてもらえるところがないのでありがたかったです」との感想が聞かれました。



春日まちづくり支援センター

ぶどうの庭

春日まちづくり支援センター「ぶどうの庭」は志を持った市民を運営団体として、ボランティアやNPOによる地域のさまざまな課題解決のための活動などを支援し、春日のまちづくりへとつなぐ活動をしています。

春日市須玖北5-1-15

☎(090)33000 ☎(090)33000
🌐http://budouniwa.com/

60歳以上対象(無料)
リズムで介護予防
ナギの木苑

ナツメロで合唱や合奏、体操などを行います。

日程 6月4日～25日の毎週日曜日(全4回)

時間 午後1時30分～3時

場所 老人福祉センターナギの木苑(星見ヶ丘1-7)

※施設利用料(1000円)が必要

です。

定員 50人(申込先着順)

申込方法 5月1日(月)以降、電話、ファックス、窓口のいずれ

れかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 ナギの木苑

☎(595)0513 ㊟兼用

脳トレーニングに挑戦
脳とからだのリフレッシュ教室
チャレンジコース募集

同時に2つ以上の動作を行う能力を鍛えるなど、認知症予防に役立つ内容です。

認知症サポーター養成講座も兼ねており、修了者に「認知症の人を支援します」というメッセージのオレンジリングを進呈

します。

また、10～11月に、今回よりゆっくりペースの「やさしめコース」を予定しています。

参加は無料で、どちらか1教室のみとなります。

対象 おおむね65～80歳の市民で、立ったままでの運動が可能な人

日時 6月5日～7月10日の毎週月曜日(全6回)

午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ

講師 西野拓見さん(介護福祉士)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(558)1205

㊟(584)3090



講演・講座 Lecture

突然の事故や病気から大切な命を守ろう
赤十字講習受講者募集

健康で安全に暮らすための知識と技術を伝える講習を実施します。

○**救急法基礎講習・救急員養成講習**

けがや病気、災害から自分自身を守り、けが人や急病人を正しく救助し、医師または救急隊員などに引き継ぐまでの救命・応急手当の知識と技術を普及します。

○**水上安全法救助員Ⅰ・Ⅱ養成講習**

水を活用して、健康の増進を図り、水の事故から生命を守るための知識や技術を普及します。

○**健康生活支援講習支援員養成講習**

健やかな高齢期を過ごすために必要な知識や、高齢者が自立して生活できることを目指し、家庭や地域社会の中で誰もが支援や介護ができる方法を普及します。

○**幼児安全法短期・支援員養成講習**

子どもの尊い命を守り、社会全体で子どもを大切に育てるために、子どもに起こりやすい事故の防止と事故に対する手当の方法、家庭内での看病の方法などを普及します。

申込・問い合わせ先 日本赤十字社福岡県支部事業課講習担当

☎(523)1172

㊟(521)2552

㊟ <http://www.fukuoka.jrc.or.jp/>

初心者や親子歓迎のぼり窯体験広場
やきもの作り教室

作った作品は、窯で焼いて、後日渡します。

日程 6月10日(土)

▽午前9時30分～11時30分

▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場

材料費 粘土500g当たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月10日(休)～6月9日(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人またはその家族が行ってください。

※小学生以下の子どもは保護者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

㊟(573)1077

第15期学び合い塾
参加者募集

自然体験で五感や想像力を養おう

日程 6月18日(日)～平成30年1月21日(全8回)

活動内容 サバイバルキャンプ(1泊2日)、秘密基地作り、九重男池探検、地熱発電所見学など

対象 小学4年生～中学3年生

募集人数 30人(応募多数の場合抽選)

参加費 2万5000円

申込方法 5月17日(水)までに、ファックスかEメールで住所、氏名、電話番号、学校名、学年を記入して申し込む

申込・問い合わせ先 NPO法人子育てネットワーク春日(福祉団体連絡室内)

☎(572)8740 ㊟兼用

㊟ manabiazuk@yahoo.co.jp

普通救命講習Ⅱ 一般社団法人春日市体育協会 AED(自動体外式除細動器)講習会

人工呼吸や胸骨圧迫、AED、その他応急処置を身に付ける講習会です。受講は無料ですので、気軽に参加してください。

対象 市内に居住または通勤、通学する中学生以上の人、体育協会会員

日時 5月28日(日)

午前9時30分～午後1時30分
(受付：午前9時～)

場所 総合スポーツセンター3階武道場1・2

講師 春日・大野城・那珂川消防署救命救急隊

持ってくるもの 運動着、上靴、筆記用具

定員 40人程度(申込先着順)

申込方法 5月14日(日)までに、電話かファックスで住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を伝える(修了証を持っていない人は修了証番号を伝える)

※申込書はウェブサイト(<http://kasuga-taikyo.com>)から入手できます。

申込・問い合わせ先 市体育協会

☎(574)9131
📠(574)9138



春日・大野城・那珂川消防本部 普通救命講習Ⅰ(無料) 受講生を募集します

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急処置を身に付ける救命講習会です。

対象 春日市、大野城市、那珂川町に居住または勤務する中学生以上の人

日時 6月4日(日)

午前9時30分～11時45分
場所 同消防本部(春日2-2-1)

※駐車場はありません。

定員 40人(申込先着順)

申込方法 6月1日(木)までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同消防署本署救急係
☎(584)1199
📠(584)1161

クローバープラザ 緑化講習会(無料) 参加者募集

期日 6月11日(日)

内容・時間

▽庭木の剪定と管理
午前9時30分～正午

▽観葉植物の育て方
午後1時30分～4時

場所 クローバープラザ視聴覚室(原町3-1-7)

定員 各30人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 クローバープラザ総合案内
☎(584)1212
📠(584)1214

福祉 Welfare

ひとり親サポートセンター パソコン中級(夜間) 就業支援講習会

対象 就職や転職を希望している一人親家庭の母、父または

専婦で、パソコン(ワード・エクセル)の基礎知識がある人
※全日程に出席し、終了後にアンケートに回答する必要があります。

期間 6月1日(木)～21日(水)の月曜日を除く平日(全12日間)

時間 午後6時30分～9時
内容 実務に活用できるビジネス文書やグラフの作成、関数などを学ぶことで、スキルアップを図り就労に結び付ける

場所 クローバープラザ4階OAルーム

受講料 無料(テキスト代の一部として1000円の自己負担あり)

定員 20人(申込多数の場合は書類選考、申込少数の場合は中止の可能性あり)

託児 1歳以上の未就学児、要予約、無料

申込方法 5月14日(日)(必着)までに、市こども未来課、県保健福祉環境事務所社会福祉課(大野城市白木原3-5-25)窓口か県母子寡婦福祉連合会ウェブサイト(<http://fukokakeno.jp>)から入手した申込書を郵便かファックスで送る

申込・問い合わせ先 同センター(〒816-0804原町3-1-7クローバープラザ受け箱11号)
☎(584)3931
📠(584)3923



市社会福祉協議会 平成29年度 福祉会員募集

誰もが安心して暮らせる地域社会の実現のため、加入をお願いします。

会費は、地域福祉活動や在宅福祉サービス事業の充実のために活用されます。

会費(一口)

- ▽一般会員…1200円
- ▽賛助会員…1万円
- ▽特別会員…3万円
- ▽法人会員…5000円

※何口でも加入できます。

加入方法 いずれかの申込先で会費を払う

申込先

- ▽同協議会(昇町3-10-1)
 - ▽老人福祉センターナギの木苑
 - ▽各地区公民館
- 問い合わせ先** 同協議会事業総務課
☎(581)7225
📠(581)7258



ひとり親サポートセンター 自立に向けて 調剤薬局事務講習会

対象 就職や転職を希望している一人親家庭の母、父、寡婦

※全日程に出席し、終了後にアンケートに回答する必要があります。

期間 6月10日(土)～7月29日(土)の毎週土曜日(全8日間)

時間 午前9時～正午

※試験予定日は、8月5日(土)の午前10時から正午までです。

内容 医療保険制度の仕組みを理解し、調剤報酬に関する専門知識、調剤報酬点数の算定方法を段階的に学習して、「調剤事務技能認定」試験合格を目指す

場所 クローバープラザ研修室

※試験会場もクローバープラザです。

受講料 無料(検定料とテキスト代として4000円の自己負担あり)

定員 20人(申込多数の場合は書類選考、申込少数の場合は中止の可能性あり)

託児 1歳以上の未就学児、要予約、無料

申込方法 5月22日(月)(必着)ま

でに、市子ども未来課、県保健福祉環境事務所社会福祉課(大野城市白木原3-1-25)、県母子寡婦福祉連合会ウェブサイトを(<http://fukuoka-kenboren.jp/>)のいずれかで入手した申込書を郵便かファックスで送る

申込・問い合わせ先 同センター(〒816-0804原町3-1-17クローバープラザ6階受け箱11号)

☎(584)3931
☎(584)3923



ひとり親サポートセンター 一人親家庭のための 無料法律相談

子どもの養育費など生活上の問題について、弁護士による無料法律相談を行います。

日時

▽昼間の相談
5月10日(水)、6月7日(水)
午後1時～3時

▽夜間の相談
5月24日、31日、6月14日、28日の水曜日

午後6時30分～8時30分
※相談時間は約30分です。

場所 同センター(原町3-1-17クローバープラザ東棟6階)

定員 1日4人(申込先着順)

※希望者は、相談日前日までに予約してください。

予約・問い合わせ先 ひとり親サポートセンター

☎(584)3931
☎(584)3923

📧 http://fukuoka-kenboren.jp/support_legal.html

献血は、愛のアクション 市献血推進協議会 400ml全血献血にご協力を

治療に必要な血液は、全て献血で賄われていますが、血液は長期間にわたって保存することができません。皆さんのご協力をお願いします。

※年齢や体重など、献血には一定の基準があります。

日時 5月18日(木)

午前9時30分～午後0時30分、午後1時30分～4時

場所 市役所1階市民ホール

持ってくるもの 献血カード(手帳)

※献血カードを持っていない人

は、本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です。

問い合わせ先 同協議会(市福祉支援課内)

☎(584)1111(代)
☎(584)3090



恒久平和を祈念して 全国・福岡県戦没者追悼式 参加者募集

先の大戦における戦没者などに追悼の誠を捧げるとともに、平和を祈念するために戦没者追悼式の参加者を募集します。

○**県戦没者追悼式**

参加遺族全員の献花を予定しています。参加は無料ですが、会場までの交通費は自己負担です。

対象 先の大戦における福岡県出身の戦没者や一般戦死没者の遺族で、県内に居住している人(三親等以内の親族を優先)

日程 8月15日(火)

場所 福岡武道館(福岡市中央区大濠1-1-1)

定員 県内で900人(申込

多数の場合選考)

申込方法 6月7日(水)までに、電話で申し込む

○**全国戦没者追悼式**

対象 次の全てに該当する人

▽先の大戦における戦没者、一般戦死没者と原爆死没者の遺族で、県内に居住している人(三親等以内の親族を優先)

▽過去に参加したことのない人

▽全行程に十分耐えられる体力を有し、団体行動がとれる人

日程 8月14日(月)～15日(火)

場所 日本武道館(東京都千代田区北の丸公園2-1-3)

募集人数 県内から107人(申込多数の場合選考)

参加費 旅費の一部補助あり(差額は本人負担)

申込方法 6月1日(木)までに、電話で申し込む

※後日、必要書類の提出が必要。

申込・問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当

☎(584)1111(代)
☎(584)3090

自然を楽しもう 県肢体不自由児 療育キャンプ

○進行性筋萎縮症児のキャンプ

対象 県内に居住する進行性筋萎縮症児とその保護者

日程 7月22日(土)～23日(日)

(1泊2日)

場所 やすらぎ荘(朝倉郡筑前町大字三箇山508)

定員 25人

○海のキャンプ

対象 県内の小学3年～中学3年の在宅肢体不自由児

日程 8月10日(木)～12日(土)

(2泊3日)

場所 県立少年自然の家「玄海の家」(宗像市神湊1276)

定員 50人

○山のキャンプ

対象 県内の小学3年～中学3年の在宅肢体不自由児

日程 8月25日(金)～27日(日)

(2泊3日)

場所 やすらぎ荘(朝倉郡筑前町大字三箇山508)

定員 30人

※海・山のキャンプは、状況により高校生でも参加できる場合があります。

※申込多数の場合は、専門の医師による書類審査の結果の後、抽選で決定します。

申込方法 5月8日(月)～25日(木)

(消印有効)に、福祉支援課障がい担当(市役所1階)に申込用紙を提出する

問い合わせ先 県肢体不自由児協会(〒816-0804 原町3-1-17クローバープラザ内)

☎(584)5723(☎兼用)

子育て Parenting

ゆったりくつろごう マタニティクラス

参加者募集

市に居住している妊婦を対象に、マタニティクラスを行います。

ハーブティーとおやつも用意しています。託児はありません。

日時 5月22日(月)

午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ3階和室

内容 ▽午後1時30分～JAF職員による講話「チャイルドシート

の選び方」
▽午後2時30分～ティータイム
△
参加費 100円
定員 20人(申込先着順)
持ってくるもの 母子健康手帳
申込方法 5月1日(月)～19日(金)に、電話かファックスで住所、氏名、生年月日、出産予定日、電話番号を知らせる
申込・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当
☎(584)1015
📠(501)0051



環境 Environment

バードウォッチング

5月10日～16日
愛鳥週間です

公園や水辺でバードウォッチングを開催します。

申し込みは不要です。

○大濠公園

日時 5月13日(土)

午前9時～正午

集合場所 ボート乗り場前(福岡市中央区大濠公園1-2)

参加費 100円

○和白海岸

日時 5月14日(日)

午前9時～正午

集合場所 和白駅前の和白公園(福岡市東区和白3-7)

参加費 100円

問い合わせ先 県筑紫保健福祉環境事務所地域環境課

☎(513)5611
📠(513)5586

✉chikushi-hee@pref.fukuoka.jp

相談 Consultation

**法テラス福岡
弁護士による
無料法律相談**

一定の収入を超えない人を対象とするため、予約の際に収入などを尋ねます。

日時 5月18日(木)

午後1時～4時

場所 福岡法務局筑紫支局(筑紫野市二日市中央5-14-7)

定員 6人(申込先着順)

※相談時間は、1人30分以内です。

申込方法 電話で予約する

申込・問い合わせ先 法テラス福岡

☎050(3383)5502

**県青年司法書士協議会
インターネット消費者
トラブル110番**

「無料アプリでアダルト動画を再生したら、高額料金を請求された」、「ネットショッピングで代金を振り込んだが、商品が届かない」など、インターネット上のさまざまな消費者トラブルについて、電話で相談に応じます。

日時 5月14日(日)

午前10時～午後4時

※同日以外にも、6月30日(金)まで、相談受付メールフォーム(<https://internet-syounhisya.trouble.jindo.com/>)を開設し、電話で個別回答を行っています。

相談電話番号
☎(724)9505
問い合わせ先 同会社司法書士小坂健太郎
☎0940(42)39955
📠0940(42)72055

募集 Recruitment

つくし青年会議所

つくし路100km徒歩の旅

参加者・学生スタッフ募集

1日20km、5日で100km完歩に挑戦しませんか。

○参加者募集

対象 小学4～6年生

期間 8月8日(火)～12日(土)

(4泊5日)

コース 春日市→那珂川町

↓筑紫野市→大野城市→

太宰府市

参加費 2万6000円(食

事代他含む)

定員 110人(申込先着

順)

○中高生スタッフ研修生

対象 中・高校生で100

km徒歩の旅経験者

参加費 1万6000円

定員 若干名

※スタッフは簡単な面談を

行い、参加決定者は毎週

土・日曜日に研修会があ

ります。

申込方法 5月14日(日)の午前10

時以降、電話で住所、氏名、

年齢、学校名、学年、電話番

号を伝える

申込・問い合わせ先 つくし青

年会議所事務局内「つくし路100km徒歩の旅」

▽5月14日のみ

☎080(6444)6242

☎(924)8338

▽平日(午前10時～午後4時)

☎(924)8338

成績向上を目指そう

中学生対象

勉強サポート会

やる気のある中学生を対象に、英語と数学を教えます。

日時 日・火・水・土曜日

午後6時～

場所 市社会福祉センター(昇

町3-101)

会費 月額1000円(教材費)

申込・問い合わせ先 同会 大

野の

☎070(5693)0264



市民図書館から

身近な病気「認知症」

市民図書館(大谷6-24) ☎(584)4646 ■(584)3900

URL <http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp>

開館時間 (火)～(木)・(日):午前10時～午後6時

(金)・(土):午前10時～午後8時

厚生労働省によると、2025年には認知症の人は700万人、65歳以上の5人に1人に達すると見込まれています。いまや認知症は、誰もが関わる可能性のある身近な病気です。市民図書館の医療・健康情報コーナーでは、病気に関する本や関病記などを集めています。病気を理解する手助けとして、活用してください。

図書館をもっと身近に暮らしのなか

～医療情報の窓口～

読みたい本を探します

県内外の他の図書館から本を取り寄せることができます。しらべものカウンターに相談してください。

ビブリオバトル、やってみませんか?

1人5分間で本の魅力を話し、聴衆をいかに「その気」にさせるかを競うゲームです。年4回、定期的に開催しています。

ビブリオバトルinかすが(卯の花会)参加者募集!

日時 5月14日(日)午後6時～

会場 市民図書館階段読書席

先着順で発表者5人、観戦者20人を募集しています。

申込・問い合わせ先

市民図書館 ☎(584)4646



『認知症予防におすすめ図書館利用術 フレッシュ脳の保ち方』

結城俊也/著 日外アソシエーツ 493.7ユ茶【棚57】

ウォーキングを兼ねて図書館へ。本を読み、さまざまな活動に参加して脳をリフレッシュ。リハビリのプロが、図書館を利用して知らず知らずのうちに認知症を予防する方法を解説します。行き帰りの早歩き、本探して記憶力アップ、児童書の音読、イベントへの参加など、今日から実践できる具体例が数多く紹介されています。



『家族と自分の気持ちがあっという間に軽くなる認知症のやさしい介護』

坂東邦秋/著 ワニ・プラス 493.7ハ茶【棚57】

笑うこと、任せること、休むことに後ろめたさを感じないで。日々患者と家族に接する認知症専門医が、患者にやさしく、そしてそれ以上に介護をする人にやさしい介護のためのヒントを紹介しつづけます。誰かに頼ることは、逃げではありません。毎日の介護に疲れ、先の見えない旅に不安を抱く家族への、心強いメッセージです。



『認知症の私からあなたへ 20のメッセージ』

佐藤雅彦/著 大月書店 916外関病記【棚56】

51歳のときにアルツハイマー病と診断され、知恵と工夫で一人暮らしを続けてきた著者による、勇気と励ましに満ちたメッセージです。「認知症を生きる」とはどういうことか。佐藤さんは自らの体験や気持ちや希望を語ります。そして、認知症になっても幸せに暮らせる社会を、一緒に作りませんかと呼びかけます。

児童センター

あそぼ～

開館時間
午前10時～午後5時

児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます(未就学児は保護者同伴)。室内遊具や運動遊具の貸し出しがあり、行事がないときでも、いろいろな遊具で遊べます。また、たまには育児から解放されてリフレッシュしたいという保護者を対象とした、託児付きの行事もあります。

5月の 行事予定表

▶□の行事は、幼児も参加可(保護者同伴) ▶表中の金額は参加費など ▶㊦は申し込みが必要(5月2日(火)午後5時以降に申し込み。受付/午後6時まで。電話可・小学生以上は原則として本人申し込み)
▶申し込みは1人1行事まで ▶天候により、中止または変更の場合あり(事前に要問い合わせ)

須玖児童センター		須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊦(584)7739
10日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止	
13日(土)	おまたせトランポリン 午前11時～正午 おはなし広場 午後2時～2時30分	
14日(日)	みんなで工作(きらきらマグネットを作ろう) 午前10時15分～正午、12人、150円 ㊦	
17日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止	
20日(土)	一輪車教室 午後1時30分～3時、12人 ㊦ ※雨天の場合、27日(土)に延期	
21日(日)	楽しいクッキング(三色お花ごはん) 午前10時15分～正午、12人、150円 ㊦ 親子であそぼう 午後3時～3時20分 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	
24日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止	
31日(水)		

毛勝児童センター		大土居 1-38 ☎(581)5614 ㊦(581)5616
9日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム	
13日(土)	道場やぶり(春のクイズラリー) 午後2時～3時	
14日(日)	けかつ広場(スライムであそぼう!) 午後2時～3時 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	
20日(土)	作ってあそぼう(ステキなカードを作って贈ろう) 午後2時～3時、12人 ㊦ トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	
21日(日)	かんたんクッキング(トーストハンバーグ) 午前10時30分～正午、10人、150円 ㊦ 運動遊び(ドッジボール大会) 午後2時～3時	
31日(水)	おはなしだいすき 午前11時～11時30分	

光町児童センター		光町2-180-4 ☎(501)7014 ㊦(501)7033
6日(土)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	
7日(日)	屋上DEあそぼ! 午後2時～3時 ※雨天中止	
9日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザ すこやかルーム	
13日(土)	遊びの出前!児童センター 午前10時30分～11時30分、場所:春日野小ときめきホール	
20日(土)	かんたんクッキング(手づくりポテサラサンド) 午前10時15分～正午、10人、150円 ㊦	
21日(日)	ワイワイ広場(マット、跳び箱) 午後2時～3時	
23日(火)	楽しいおはなし会 午前11時～11時30分	
27日(土)	かんたん工作(オリジナルバックをつくろう!) 午前10時15分～正午、10人、100円 ㊦	
28日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	

白水児童センター		天神山1-213 ☎(593)2777 ㊦(593)2801
7日(日)	わんぱく広場(ドッジボール大会) 午後2時～3時 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	
9日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午 場所:いきいきプラザ すこやかルーム	
14日(日)	作ってわくわく(ビーズでハッピーブレスレット) 午後2時～3時、15人、50円 ㊦ トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	
21日(日)	わくわくクッキング(チーズホットドック) 午前10時15分～正午、12人、150円 ㊦ 道場やぶり(春のクイズラリー) 午後2時～3時	
30日(火)	おはなしな～に? 午前11時～11時30分	

子育て広場 未就学児と 保護者対象。 友達づくり、 子育て情報など の交換の場。	ヨチヨチ広場 (0～1歳児向け)	▶須玖:17日(水)、18日(木) ▶光町:18日(木)、26日(金)	▶毛勝:18日(木)、30日(火) ▶白水:11日(木)、12日(金)、23日(火)、24日(水)	午前11時～ 11時40分	今月の休館日 1日(月)、3日(水・祝)、 4日(木・祝)、5日(金・ 祝)、8日(月)、15日(月)、 16日(火)、22日(月)、 29日(月)
	親子サロン (1～3歳児向け)	▶須玖:31日(水) ▶光町:19日(金)	▶毛勝:26日(金) ▶白水:10日(水)	午前10時30分～ (1時間程度)	
ニコニコくらぶ (満2歳以上)	▶須玖:24日(水)、25日(木) ▶光町:10日(水)、11日(木)、24日(水)、25日(木)	▶毛勝:10日(水)、11日(木)、23日(火)、24日(水) ▶白水:18日(木)、19日(金)、25日(木)、26日(金)			

主な公共施設の連絡先

春日市役所	☎(584) 1111
いきいきプラザ(健康課)	☎(501) 1134
いきいきプラザ(市民課西出張所)	☎(501) 1133
すくすくプラザ(子育て支援センター)	☎(584) 1010
ふれあい文化センター	☎(584) 3366
市民図書館	☎(584) 4646
男女共同参画・消費生活センター じよなさん	☎(584) 1201
奴国の丘歴史資料館	☎(501) 1144
市民スポーツセンター	☎(571) 3234
温水プール	☎(915) 3500
西スポーツセンター	☎(954) 0112
北スポーツセンター	☎(592) 3600
春日警察署	☎(580) 0110
下白水交番	☎(501) 1873
春日原交番	☎(581) 0342
春日南交番	☎(596) 0380
春日・大野城・那珂川消防署	☎(584) 1191
火事の問い合わせ	☎0180(999) 888
春日那珂川水道企業団	☎(571) 7001
ハート館かすが	☎(513) 1766
教育支援センター	☎(517) 0396
福祉ぱれっと館	☎(575) 2223
社会福祉協議会	☎(581) 7225
春日市北地域包括支援センター	☎(589) 6227
春日市南地域包括支援センター	☎(595) 8188
ナギの木苑	☎(595) 0513
シルバー人材センター	☎(596) 1826

『ゴールデンウィークは木星をみよう』

白水大池公園星の館では、毎週、季節の星座や天文現象の観望会を行っています。参加は無料です。初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。ボランティアも随時募集中です。



期日	時間	内容
5月3日(水・祝)～ 4日(木・祝)	午後7時～9時	月と木星スペシャル!!
5日(金・祝)～ 7日(日)		月と木星スペシャル!!
12日(金)～14日(日)		春の大三角をさがそう
19日(金)～21日(日)		春の星座をみよう
26日(金)～28日(日)		春の大曲線をたどろう

上記以外の天体観測も行えます。昼間は太陽なども観察できます。なお、天候等の理由により内容が変更となる場合があります。

申込・問い合わせ先 白水大池公園星の館

ホームページでは、毎月発行している「ほしぞら新聞」や、講座・工作教室などのイベント情報を見ることができます。 <http://www.hoshinoyakata.com>

開館日時/金～日曜日 午後2時～9時 場所/下白水209-171白水大池公園内
☎(558) 9099 ☎(558) 9023 ※閉館日は星の館管理会社に転送します。
✉ starpalace@skyblue.ocn.ne.jp



三戸 悠華ちゃん
平成28年5月4日生
(一の谷)



岩谷 樹下夢ちゃん
平成28年5月8日生
(春日)



野上 旺輝ちゃん
平成27年5月13日生
(若菜台東)



下村 大和ちゃん
平成28年5月13日生
(須玖北)



森 叶芽ちゃん
平成28年5月14日生
(日の出町)



山下 澁大ちゃん
平成28年5月14日
(下白水北)



馬城 駿之介ちゃん
平成27年5月18日生
(弥生)



千代盛 貴哉ちゃん
平成27年5月19日生
(日の出町)



木下 愛菜ちゃん
平成28年5月22日生
(大土居)



竹山 詩穂ちゃん
平成28年5月30日生
(平田台)

7月生まれの赤ちゃん募集 (3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号、市報かすが5月1日号の感想を書いてEメールか郵送してください。6月1日(木)(当日消印有効)までの到着分の中から抽選で決定します。【送り先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係 (〒816-8501 春日市役所) ✉ koho@city.kasuga.fukuoka.jp※写真は返却できません。

4月の人事異動で、4年間お世話になった市報の担当を離れることになりました▼これまで、文化・スポーツ界などで、国内外で活躍している人、地域の人のために汗を流して頑張っている人へのインタビューなど、取材を通してたくさん「かすがのさすが」に出会い、皆さんに元気をいただきました。広報担当に異動したところは、取材の度に緊張でお腹が痛くなっていました。あらかじめインタビュー内容を何項目も考え、行ったことのない場所は事前に下見をしました。場数を踏んで、やっと最近になり取材の楽しさを感じてきた矢先の異動▼市報のリニューアルにも携わり、思い入れのある新生「市報かすが」。リニューアルして、もっと皆さんのお役に立ち、親しんでもらえる広報紙になっていくことを期待しています。

Y

「4月 新たな旅立ち」

さんぽみち





市の人口 (平成29年3月末現在)

- **総人口**
112,777人(前月-120)
女58,119人(前月-5)
男54,658人(前月-115)
- **世帯数**
47,793世帯(前月+119)
- **増** 転入 1,306人
出生 80人
その他 12人
- **減** 転出 1,434人
死亡 80人
その他 4人

春日市総合情報メール



防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

春日市防災ツイッターやっています(情報発信のみ)



まちのニュース

ピカピカの園舎に入園 春日白水保育園入園式

4月3日、園舎が新設された春日白水保育園で、新入園児73人を迎える入園式が行われました。

同園は今年、公私連携保育法人として新たなスタートを切り、定員も増員となります。完成したばかりの園舎は3階建てで、新しく遊戯室が設置され、雨の日でも屋内で遊べるなど、子どもたちが心地よく過ごせるように随所に工夫が施されています。

式では、年長児や先生たちから歓迎の歌が披露されたり、これからの行事が紹介されたりと、明日からの登園が楽しみになるような内容でした。



▲年長児による歓迎の歌